

山城地域振興計画（中間案）

1 山城地域の将来像（20年後に実現したい姿）

～個性豊かなそれぞれのエリアが魅力を輝かせ、つながり、さらに発展する山城地域～

- 未来に夢がもて、永く住み、働き、事業を営み続けることができる地域
- 互いに認めあい、大切にしようとする交流と絆で結ばれた地域
- 豊かな自然環境、歴史、文化が生み出す創造と活力に満ちあふれる地域

2 施策の基本方向

【基本的な視点】

- 新たな国土軸が横断する立地ポテンシャルを活かし、山城地域のさらなる発展を目指し、施策を推進
- 府民、市町村、企業、地域等との連携・協働のもとで、施策を推進

【4年間の対応方向（主なもの）】

（1）新名神の全線開通を見据え、それぞれのエリア特性に応じた地域づくりの推進

- ① 木津川右岸地域整備の計画的推進（城陽市、井手町、宇治田原町）
 - ▶城陽市東部丘陵地開発（アウトレット、次世代型物流拠点）、木津川運動公園北側区域の整備促進
 - ▶城陽井手木津川バイパス、宇治田原山手線、国道307号等
 - ▶JR奈良線の全線複線化を目指し、駅前整備など鉄道利用者の増加に向けた取組の推進
- ② 学研都市と右岸整備が車の両輪となった京都イノベーションベルトの形成（京田辺市、木津川市、精華町）
 - ▶けいはんな発の「スマート・シティづくり」の推進
 - ▶南田辺・狛田地区、木津東地区の整備促進、JR片町線の高速・複線化に向けた取組の推進
- ③ 相楽東部の未来づくりの推進（笠置町、和束町、南山城村）
 - ▶豊かな自然環境を活かした「きづ川アクティビティパーク」による交流推進
 - ▶宿泊施設の立地・整備促進、特産品開発、宇治木屋線（犬打峠）等
- ④ 成熟しつつある都市エリアの都市機能等の充実〔京都市近郊（宇治市、八幡市、久御山町）、乙訓地域（向日市、長岡京市、大山崎町）〕
 - ▶市町のまちづくりと連携した土地利用の推進
 - ▶JR向日町駅、阪急洛西口駅・長岡天神駅周辺整備の促進、西山天王山駅ターミナル機能強化

（2）暮らしを支え、災害に強い持続可能な安心・安全の基盤づくり

- 防災・減災対策の強化
- 暮らしの安心・安全の確保

（3）子育てや長寿の安心を確保し、人権が尊重され、だれもがいきいきと暮らせる共生社会の実現

- 安心して子育てできる環境づくり
- 高齢者が安心して暮らせる地域づくり など

（4）やましろ産業を地域の未来を支える柱へとパワーアップ

- やましろ産業のイノベーション
- 宇治茶・京やましろ新鮮野菜の生産振興・消費拡大による魅力ある農林業の確立
- お茶の京都DMOを核にした周遊・滞在型やましろ観光の新展開

3 エリア構想（新名神を活かす「高次人流・物流」構想、スマートけいはんな広域連携構想）